

うめきた～バイエリアをつなぐ、 北港トラム構想。新たな交通手段で 万博を盛り上げる!

この大阪万博の入場予想者数は約2800万人という途方もない数字です。大阪はここ数年、外国人観光客、インバウンドもかなり増えてきています。万博に向けますますます増加し、万博期間中は外国からの来場者も多く見込まれる。さらに経済効果は1.9兆円にも及ぶと試算。これらの恩恵をどう大阪全体に、隅々にまで波及させるのが非常に重要です。大阪万博の決定を契機に、インフラを整備する必要があります。既存のインフラだけでは、到底、来場者を回せることなどはできません。今ある計画の地下鉄中央線の延伸だけでは対応できません。具体的には、大阪北の玄関口である梅田のうめきたから野田阪神、北港通りを経由し、会場となる夢洲付近のバイエリアまでをつなぐ新たな交通ネットワークの整備が急務です。同時に、大阪府の商工予算を還元させ、中小企業を活性化させていく。そして、企業誘致、新産業育成にも取り組んでいかなければなりません。

大阪万博を成功に導くために、政局争いにかまけている時間はなく、一つひとつのハードルを乗り越え、環境を整備し、大阪府民全体で万博の機運を盛り上げなければなりません。子供たちが将来、世界に誇ることができるレガシーとなる大阪万博をともに作り上げましょう。

にぎわいを創る

大阪万博やUSJを訪れる観光客をいかに、此花、福島で途中下車してもらうかが課題です。正蓮寺川公園とあわせ、此花、福島の境を流れる六軒家川沿いを人が集う親水公園に整備するなど、水都大阪にふさわしいにぎわいの創出が必要です。



LRTやBRTなどの次世代型交通手段を使って、交通安全とアクセスを改善する

高齢者にも優しい、気軽に乗り降りでき、安全・安心な町づくりに、画期的な交通手段が必要です。地下鉄を延伸するには莫大な費用がかかり、限られたコストで改善するには新世代型路面電車(LRT)、あるいはバス高速輸送システム(BRT)など新たな交通手段の導入が現実的です。此花と福島、大阪の玄関口である梅田を結ぶ路線が必要と考えています。

発行責任者 自由民主党・無所属 大阪府議会議員団

[住所] 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目1番22号

[TEL] 06-6941-0217 [FAX] 06-6944-2244 [発行日] 2019.02.01

今西 かずき



大阪市福島区・此花区選出

自民党 大阪府議会議員

プロフィール

- 昭和48年6月4日生まれ。
- 大阪市立晴明丘小・阪南中・清風高を経て、平成11年に関西学院大学文学部日本文学科を卒業。
- 産経新聞社に記者として入社。京都総局を経て、社会部大阪府庁サブキャップとして大阪府政全般を取材する。
- 産経新聞社より、米国オクラホマ州の地方紙に派遣され、現地の行政や議会などを取材し、レポートする。
- その後、衆議院議員の公設、政策担当秘書を務める。
- 平成27年4月大阪府議会議員に当選。
現大阪府議会議員。

現場主義で府政に切り込む!



任期を振り返って…

大阪府議会での4年間の活動成果、訴えを報告します。

1. 府民の生命と財産を守る!
2. G20サミットの準備体制を万全に!
3. 大阪の景気回復のため、商工予算の復元を!
4. 子供たちにレガシーとなる大阪万博を作る!

詳しい活動内容は中面をご覧ください。



福島区の神社でもちつき大会に参加



防災の権威、河田恵昭関大教授と意見交換



議場自席でインタビュー対応



議員団メンバーと大阪万博会場、IR予定地の夢洲を視察

今西かずき後援会事務所

[此花事務所] 〒554-0014 大阪市此花区四貫島1-8-7/[福島事務所] 〒553-0002 大阪市福島区鷺洲3-10-27-502
TEL:06-6462-7560 FAX:06-6462-7561 E-mail:info@imanishikazuki.jp

詳しくはこちらから▶ URL <http://www.imanishikazuki.jp>

4年間の活動報告

4年の任期中、3度の一般質問に立ち、松井一郎知事、府庁幹部職員に直接、訴えかけさせていただきました。防災、景気対策、教育力向上、大都市制度など多岐にわたります。いずれも今の大阪にとって重要な課題ばかりです。

活動 1 府民の生命と財産を守る!

府政 NEWS

■ 阪神なんば線 きょうりょう 淀川橋梁 架け替え工事着工!

2015年春の初当選から、まずは区民の命と財産を守るため、防災対策の強化に力を入れてきました。近い将来に発生が予想される南海トラフ巨大地震への対策は急務です。淀川にかかる阪神なんば線「淀川橋梁」(758メートル)の架け替え事業について、国土交通省、大阪府、大阪市、阪神電鉄で作る協議会が2017年1月に開催され事業着手が決定、昨年12月から事業が開始されました。水面すれすれだった橋梁のかさ上げと耐震補強などの工事により、津波、高潮洪水対策の飛躍的な向上につながります。さらに、六軒家川両岸約1.2キロメートルの防潮堤液状化対策工事が決定し、早ければ来年度から工事が始まることになりました。これらの対策事業は、長年の懸案であり、早期の事業着手は悲願でした。私自身、現場に何度も足を運び、関係部局に工事着手を強く訴えて参りました。粘り強い交渉が実を結びました。



淀川橋梁を視察する今西府議＝大阪市此花区

POINT

「水面すれすれ橋」のかさ上げ問題、大きく前進

！ 今西府議、早期実現へと何度も現場に足を運び、関係部局への訴え実る!

！ 此花区・福島区の未来のために…地震による津波、洪水、高潮対策が急務

活動 2 G20サミットの準備体制を万全に! [2019年6月28日、29日に開催]

府政 NEWS

■ G20 大阪サミット

開催まであと1年にせまったサミットの懸念点を問う!



関係者の宿泊対応は?

Q. 今西議員 来阪外国人旅行客数が1,111万人を記録するなど(2017年)、大阪・関西に向けたインバウンドの増加が続く状況の中で、最大で3万人のサミット関係者の宿泊先を安定的に確保するため、府では何らかの取り組みをしているのか。

A. 政策企画部長 2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会において、サミット関係者の部屋の確保から予約、手配、精算までの業務を担う「G20大阪サミット宿泊予約センター」を本年6月末の設置を目指し、手続きを進めています。

広報、啓発活動の内容は?

Q. 今西議員 サミットの開催・成功には、ひとりでも多くの府民・事業者の方々にご協力やご支援をいただくことが重要で、より効果的な周知を図るために戦略的な広報活動が必要だ。開催まであまり時間のない中、どのような広報活動を行っていくのか。

A. 政策企画部長 夏までをサミットについて「知ってもらう」ための「集中周知」期間、秋～冬までを成功を「ともにめざす」という「理解促進」期間、冬～サミット開催まで「もてなす」ための「参画」期間とし、ポスター、リーフレット等を活用してPRし、様々な媒体や機会を通じて呼び掛けていきます。

開催に向けた大阪府警察の警備・交通対策について

Q. 今西議員 G20サミットは日本が初めて経験する大規模な国際会議であり、府民の理解と協力を得るためにも大阪府警察が実施する予定の対策について、予め府民の皆様へお知らせすることが肝要である。どのような警備対策、交通対策を講じるのか。

(2018年6月議会での一般質問)

A. 警察本部長 開催日両日の前後を含めた長期間、会場やその周辺、重要施設等への検問や職務質問等の厳重な警戒警備を実施し、それ以外の地域も広範囲にわたり警戒警備を行います。交通対策は大阪市内や阪神高速道路等で大規模な交通規制を実施。マイカーの利用自粛や業務用車両等の運行調整などの協力をお願いすることとなります。

活動 3 大阪の景気回復のため、商工予算の復元を!

府政 NEWS

■ アベノミクスで 全国は景気回復、大阪は経済低迷

この数年間の大阪を見れば、大阪の名目GDPの都道府県別シェアは平成25年ごろに、愛知県に抜かれて、それまでの2位から3位に転落。東京がダントツの1位、トップであります。また、現金給与総額を見ていただいても、大阪府は全国の平均を下回っている現状です。

〈大阪の主な経済指標〉

年 度	平成19年	平成28年	増 減	比 率	
				大阪府	全国平均
府内総生産(百万円)	39,852,916	39,106,932	△745,264	98.1%	102.1%
一人当たり府民所得(千円)	3,208	3,127	△81	97.5%	100.1%
製造品出荷額等(億円)	179,615	158,197	△21,418	88.1%	89.7%
卸売販売額(億円)	520,097	497,082	△23,015	95.6%	105.6%



さらに中小企業の廃業率ですが、ここ数年、他府県に比べると唯一10パーセントに達しているなど全国平均を上回り、大阪の中小企業の廃業率は上昇傾向にあります。これらのデータを見ると、実に厳しい大阪の経済の現状というものが浮き彫りになっているのがわかります。

これまでの身を切る改革、行き過ぎた緊縮財政を見直し、商工予算を他府県なみに復元すべきです。大阪で事業展開することにメリットがあると思わせる行政サポートを行うべきである、と引き続き粘り強く訴えていきます。



「まだ松井知事は都構想にこだわり続けるつもりですか? いつまで勝つまでジャンケンを続けるのですか?」

最後に、大阪府と大阪市が連携し、協力する体制づくりが急務です。大阪の中で対立し、内向きの政治をするのではなく、関西全体を見据えた議論、大阪の発展のために一致団結しなければなりません。大阪再生のため、これからも現場主義を貫き、活動に取り組んでまいります。

活動 4 子供たちにレガシーとなる大阪万博を作る!

府政 NEWS

オールジャパンで 2025年万博の成功を!

テーマ いのち輝く未来社会のデザイン

開催期間 2025年5月3日～11月3日(185日間)

開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)

サブテーマ 多様で心身ともに健康な生き方 持続可能な社会・経済システム

入場者想定 約2,800万人

経済効果 1.9兆円

